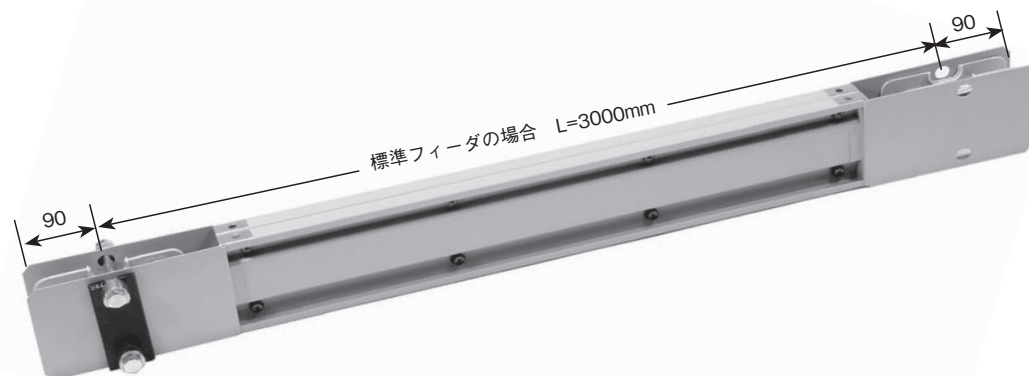


# 構造と特長

## フィーダバスダクト



### ●優れた絶縁導体

耐熱ビニルの均一な絶縁層は、エッジのない導体とあいまって、電氣的、機械的に極めて優れた特性を有する。絶縁被覆の方法は、連続押出式であるから品質が安定している。

### ●コンパクトで軽量

導体およびダクトは密着形であるので、ダクトの外形寸法が小さく、布設スペースの節約が可能で各部分の効率化により、軽量化されている。

### ●小さい電圧降下

導体の相互間距離が小さいので、リアクタンスが小さく電圧降下も非常に小さい。

### ●大きい短絡容量

導体間に働く電磁力に対し、極めて強い構造であるため、大きい短絡容量が保証できる。

### ●簡単な布設、保守

小形、軽量で、しかもワンタッチ接続であるから、布設が非常に簡単である。また、導体全面に絶縁被覆が施されているため、感電のおそれや、ほこり、湿気などによる絶縁劣化の心配が少ない。

### ●温度勾配がない

ダクト内部の対流がないため、垂直布設、縦配置、横配置などの布設条件によって、温度勾配が生じない。

### ●火災に対し安全

絶縁被覆は、自己消火性であり、また、ダクト内部に空間がないため、火災時の煙道となるおそれがない。

### ●騒音がない

導体とダクトが一体となっているため、通電時の振動音がない。

### ●漏洩磁束が少ない

相間が接近しているため、外部漏洩磁束が小さく、通信線などへの影響が少ない。

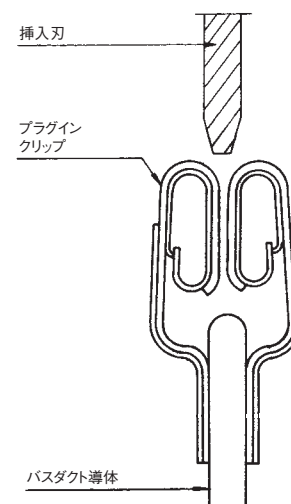
## 高信頼性プラグイン分岐機構

●バスダクト本体のアルミニウム導体に取り付けられたプラグインクリップと、プラグイン器具側の挿入刃との接続になるため、抜き差しによってアルミニウム導体が損傷するおそれがない。

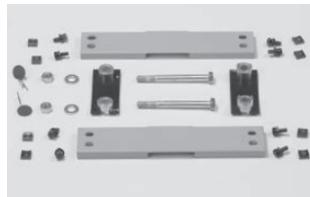
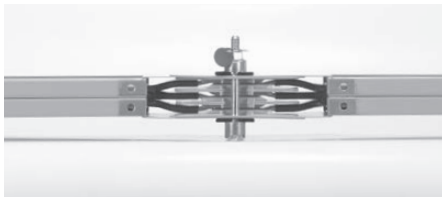
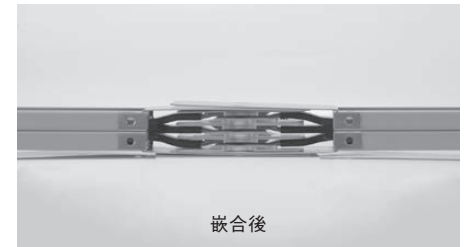
●プラグインクリップとプラグイン器具側の挿入刃は銅であるため、抜き差しによってめっきが損傷したとしても、通電性能が低下しにくい構造。

●プラグイン方式での最大分岐容量は600Aで、それ以上の容量はタップ（ボルトオン）方式。ただし、旧来品のバスダクトでは、プラグインホール容量が400A以下の場合がある。納入済品のプラグインホール容量が不明の場合は要問い合わせ。

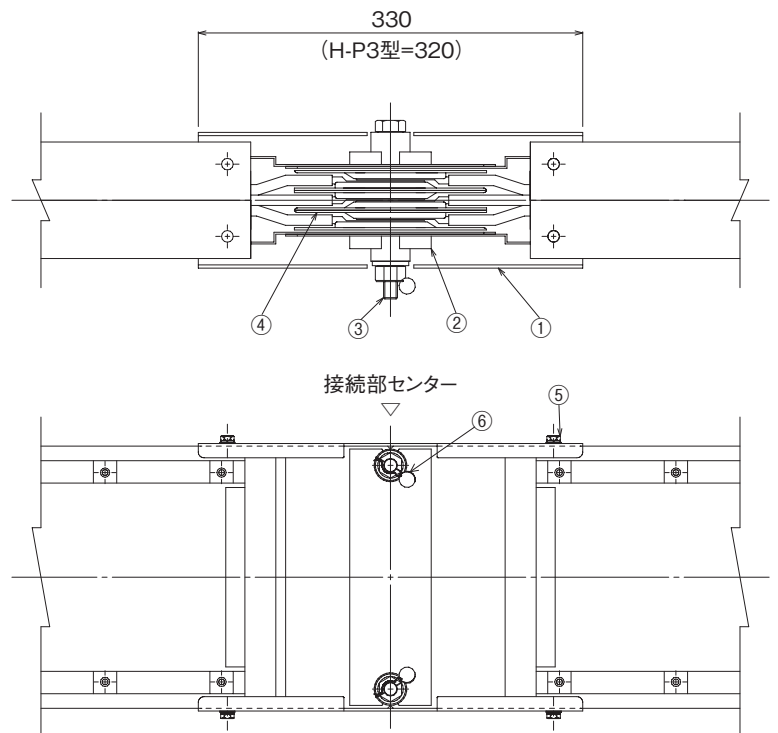
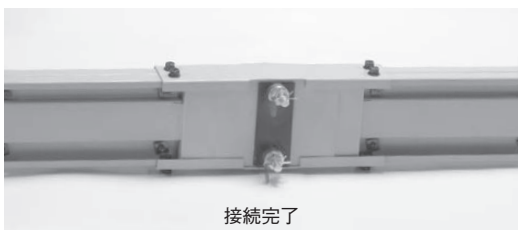
●プラグイン器具は、ユニット同士の接続部とは別のプラグインホールを設けたプラグインバスダクトに取り付ける。このため、いずれの接続の信頼性も損なうことはなく、取り付け、点検が容易。



## 接続部機構（ジョイント 1箇所あたり± 3mm の長さ調整ができます）



品番	部品名称
①	接続カバー
②	板バネ
③	接続ボルト・ナット
④	絶縁スペーサ
⑤	六角ボルト・ナット
⑥	スナップピン



### ● 締め付けの信頼性が高い

接続ボルトのネジ切部には締め付け確認用スナップピン差込孔が穿孔されており、この孔が露出するまでナットを一般のレンチで締め付けるだけで、信頼性の高い接続が得られる。特別なトルク管理は必要なく、また、何回でも締め付け、緩めの繰り返し使用が可能。

### ● 完全な接続機構

締め付けが不十分な時は締め付け確認用スナップピン差込孔がナットに隠れて露出しないので、締め付け確認用スナップピンの差し込みができない、つまり、締め付け確認用スナップピンが差し込まれている事を確認する事により締め付けが完全か否か確認する事ができる。また、締め付け確認用スナップピンには遠方からでも確認できるように赤色表示板が取り付けられている。更に、締め付け確認用スナップピンはナットの緩み防止効果もある。したがって、施工完了後の増し締め点検は不要。

### ● 板バネの信頼性が高い

自動車用としても用いられている厚肉大形の板バネを用い、締め付け時のたわみ量を十分大きくとっているため、均一な導体接触圧力が得られ信頼性が高い。

### ● 導体にボルト貫通孔がない

完全に導体を避けた部分に締め付けボルトを配置してあるため、導体にボルト貫通孔がなく、電気的、機械的に信頼性が高い。

### ● 絶縁スペーサの強度が大きい

高性能材質の絶縁スペーサを用い、更にボルト貫通孔がないため、締め付け時にも応力集中がなく機械的電気的安全性が高い。

### ● アース線不要

接続カバーを取り付ければ自動的にダクト相互が電気的に接続される構造でアースボンド不要。

### ● 一括締接続の一般的特長

- 接続作業が簡単で施工時間が短縮される。
- 通電中でも締め付け点検が可能で保守が容易である。
- コンパクトである。